

伊野地区社協だより

第31号

令和3年10月発行

# 伊野の郷

伊野地区社会福祉協議会

(伊野コミュニティセンター内)

〒691-0072 出雲市野郷町492-5

Tel.69-1526 Fax.69-1530

会話も弾む！ 地域交流の場

みんなが集まる ふれあいの場所

## 「よっ得!?伊野いち」

「よ」のマークが目印!

伊野地区では地区の将来を見据えて「やって未来こい！ネット」が生まれました。その中には「教育部会、農水部会、福祉・医療・暮らし部会、安全・安心部会、交流部会、情報発信部会、若者部会」の七つの部会があります。その一つ農水部会では毎週金・土曜日の午前九時～十二時、国道四三二号線沿いに産直市「よっ得!?伊野いち」を開いています。十月のとある金曜日に行ってみると、カブ・白菜・里芋・ネギなどの採れたて野菜や新米などがカゴからあふれんばかりに、すらりと並んでいました。店の外にも魚、大判焼き、パン屋が並び見ているだけでも楽しい場所です。

地域の方々も生き生きとして野菜やお米、魚を出荷していらっしやいます。また、出荷時には「元気があったかね」「いい野菜ができたね〜!」と会話も弾み、交流の場となっています。



鮮度抜群の地合の魚



買い物をするお客様



野菜づくりに精を出す安達さん



新米を手に常松さんご夫婦



毎週出荷される池尻さん



5/14

声かけ・見守り・支えあい

# 「ささえあいマップ作り」

伊野地区の地図を元に、福祉委員・民生委員合同でささえあいマップ作りをしました。各町内にお住まいの高齢者夫婦世帯、ひとり暮らし世帯などを地図上に落とし込み、現状や注意点がないか互いに確認し合いました。声かけ・見守りが必要とされる方については、福祉委員・民生委員が見守り活動をしてもらえます。



班ごとに分かれてマップ作り



6/23

地域の繋がりを共に考える

# 福祉委員・民生委員合同研修会

福祉は「ふだんのくらしのしあわせづくり」といわれます。出雲市における福祉委員の必要性について出雲市社会福祉協議会平田支所の川本課長補佐にお話しいただきました。伊野地区でも一人暮らしが増加傾向で、生きがい低下、消費者被害の増加、孤独死などにつながるものが問題とされています。福祉委員だけでなく「向こう三軒両隣」「遠くの親戚より近くの他人」という気持ちで、地域でつなげ合えるといいですね。



9/1

心を込めてきれいにしました

# 「忠魂碑清掃活動」

今年も社協役員とコミセン職員にて忠魂碑の清掃活動を行いました。松の木の剪定作業で緑が一層映えるようになりました。忠魂碑は倉橋工務店の南の高台にあり、秋には真っ赤なヒガンバナが彩りを加えていました。



ヒガンバナが映える忠魂碑



# 「戦没者慰霊祭」

戦争のない世界を願って

戦争を知らない人が大勢を占めるに至った今日、戦争の惨禍を決して繰り返さない決意のもとに、恒久平和の確立に全力を尽くしていくことを誓いながら戦没者慰霊祭を仏式で挙行しました。「戦争が終わった日のことを今でも鮮明に覚えています。」と山崎遺族会長からお話がありました。今年度は場所を圓通寺に代えて行い、慰霊祭後に社協役員にて忠魂碑にお参りしました。



山崎遺族会長の挨拶



# 令和3年度「敬老会」は名簿・記念品等の発送に代えさせていただきます

今年度の敬老会は、新型コロナウイルス感染症の予防を考慮し中止といたしました。伊野地区では、令和三年九月一日現在で満七十歳以上（昭和二十六年十二月三十一日以前に生まれた方）の方が三百二十名いらっしゃいます。該当者の方には、名簿・記念品等をお渡ししています。

来年度は新型コロナウイルス感染症が収束し、皆さんにお目にかかれることを楽しみにしています。



# フードドライブへのご協力ありがとうございました



平田地域にお住まいで生活にお困りの方に対し、市民や企業等から寄付していただいた食料品や生活用品を無料で提供する「フードドライブ事業」。この活動に対して、地区のたくさんの方から温かいご支援をいただきました。皆さま、ご協力いただきありがとうございます。

# 「健診へ行こう！」

みなさん、健康診断に行っていますか？伊野地区は出雲市の中で受診率がワースト1！病気の中には初期症状がないものがあります。病氣予防・早期発見のために1年度は健診に行つて自分をチェックしましょう！



# ふれあいサロンってなあに？

## にこにこ健康サロン (伊野地区)

- \*毎月第2、4火曜日 9時半～
  - \*場所：伊野児童館及び伊野コミュニティセンター
- 参加者は伊野地区全域です。耐震化工事でコミセンが使えない期間は児童館で活動しています。毎回、健康体操を中心にペタンクや脳トレの活動をしています。いつまでも自分の足で歩けるっていいですね！



「ふれあいサロン」とは、町内の集会所などで高齢者（概ね65歳以上）が集い、おしゃべりや健康づくりなどを通して互いに交流を図り閉じこもり予防や社会参加の促進につなげる活動のことで、現在、伊野地区には5つのサロンがあります。換気や消毒、マスクの着用など感染対策をしながら、サロン活動をしています。



## さんさんサロン (東地合町内)

- \*毎月1回以上
  - \*場所：東地合集会所・ゲートボール場
- 月1回の茶話会は施設入所の方も一緒に参加しおしゃべりを楽しんでいます。その他、ゲートボールやハム作りなども実施し、食や健康づくりをしています。



## おんボラ会 (松枝町内)

- \*毎月1回
- \*場所：松枝集会所

おんボラ会は、高齢者の引きこもり防止と昼食の個食解消を目的に活動しています。体操、パズルなどの活動をした後、昼食をみんなと一緒に食べながら楽しく活動しています。



## 三ノ谷サロン (三ノ谷町内)

- \*毎月1回
  - \*場所：三ノ谷集会所
- 三ノ谷サロンでは、毎月陶芸、手芸、味噌づくり、体操など様々な活動を実施しています。コロナで自粛が続く時期なので、このサロン活動がより一層有意義な時間だと感じられます。



## 大畑サロン (大畑町内)

- \*毎月1回
- \*場所：大畑集会所

大畑サロンでは健康体操や物づくりを中心に活動していますが、昨年からのコロナで活動を自粛しています。できることを少しずつやっていきたいと思っています。



## ご寄附の御礼

(令和3年3月11日～令和3年10月11日)

- \*香典返し 原田 美芽 様 (畑ヶ中町内)
- \*一般寄附 西村 徳義 様 (東地合町内)

ご厚志ありがとうございました。社会福祉事業に有効活用させていただきます。

※社協だよりは「出雲市社会福祉協議会の会費、寄付金及び共同募金を財源とした助成金」を財源の一部としています。